

呼吸器外科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 悪性胸膜中皮腫における免疫応答の解明および免疫チェックポイント阻害剤の治療効果予測にかかわる因子の解析をする多施設共同後ろ向き観察研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 樋田 泰浩 呼吸器外科 准教授

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

東京医科歯科大学医学部附属病院 宮崎 泰成 呼吸器内科 教授

[共同研究機関名・研究責任者名]

北海道勤労者医療協会中央病院 呼吸器外科 松毛 眞一
横須賀共済病院 呼吸器外科 諸星 隆夫

[研究の目的]

外科的切除した組織検体および病理標本の残余検体を用いて、悪性胸膜中皮腫に対して働く免疫細胞の役割を明らかにし、予治療効果を予測できる因子について解析することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2010年4月1日より2020年3月31日までの間、当院にて悪性胸膜中皮腫の治療のため入院または通院し、外科的切除検体を有する患者さん

○利用する検体・カルテ情報

検体：病理組織標本

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理組織診断）

この研究は、当院を含む悪性胸膜中皮腫の患者さんの治療を行っている機関で実施します。上記の検体は、腫瘍組織のタンパク質発現の解析のために東京医科歯科大学医学部附属病院に送付します。上記のカルテ情報は、治療効果を予測する方法の研究のために、東京医科歯科大学医学部附属病院に郵送します。

[研究実施期間]

実施許可日～2022年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院循環器・呼吸器外科科 担当医師 樋田泰浩

電話 011-706-6041 FAX 011-706-7612